

OTU OKAYAMA TEACHERS' UNION

ニュース

OTUネット 岡山県教組のホームページ・アドレス <https://otu.or.jp/>

発行所

岡山県教職員組合
岡山市中区西川原255番地
〒703-8567
(電話) (086) 272-1278)

編集人 松尾 涼 児

発行人 吉田 康 文

印刷所 株式会社プランニングKOHWA



岡山市 月例給・ボーナス 3年連続引上げ 交渉 教員について15分の遅出出勤が通年で可能に

岡山市教組(県教組岡山支部)は、11月21日、岡山市と最終交渉をおこないました。給与改定については、市人事委員会勧告どおりの実施となり、月例給は若年層を中心に全世代にわたって大幅に引上げ、ボーナスも0.10月分(再任用は0.05月分)引上げとなります。岡山市の差額支給は年内の予定です。また、教育職員について15分の遅出出勤が通年で認められたほか、学童校外事故共済・災害遺児年金の加入時における電子申請及びキャッシュレス化の推進など多くの前進回答を得て、22時39分に妥結しました。

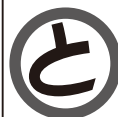
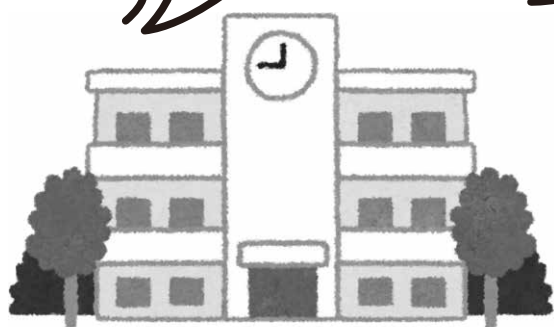


■岡山市 確定交渉結果■

- ① 月例給・ボーナス 市人事委員会勧告通り改定
※月例給は若年層に重点を置き、全ての職員を対象に引上げ
※ボーナスは0.10月分引上げ(再任用は0.05月分)
- ② 通勤手当の引下げ回避
- ③ R休暇(正規・週5日勤務の再任用)の取得要件に年度末年齢62歳・64歳の年度を追加
- ④ 再任用職員に住居手当を支給
- ⑤ 「人間ドック休暇」の取得対象に「共済組合実施の人間ドック受診」を追加
- ⑥ 「育児・介護のための早出遅出出勤」教員について15分の遅出が通年で可能に
- ⑦ 「家族の看護休暇」の名称を「家族の看護等休暇」に改め、「入園式・卒園式、小中学校の入学式・卒業式」「警報等に伴う臨時休校等」を取得事由に追加
- ⑧ 学童校外事故共済と災害遺児年金の加入時における電子申請及びキャッシュレス化を推進
- ⑨ 2025年10月から履歴の電子化(事)
- ⑩ 研修プラットフォーム(Plant)を臨時的任用職員・会計年度任用職員も利用可能に(幼)
- ⑪ 電気・ガスなどの使用量を幼保運営課で取りまとめ一括報告(幼)
- ⑫ 事務時間の確保・勤務時間の削減にむけた検討(こ)
- ⑬ ハラスメント相談窓口についてのチラシを教職員一人ひとりに配付(幼・こ)

倉敷市
市議会議員ときお ひろゆき
時尾 博幸県教組は時尾議員の6期目の挑戦を応援しています!! 

「体育館にエアコンを設置できないの？」
「体育館も暑くて使えない・・・」

**と どけます、現場の声!**

暑さ指数により体育の授業が中止にならないよう体育館にエアコンを設置してはどうか。



体育館は改修工事の中で外壁や窓の断熱化をおこなってから、設置についての研究をすすめていく。

前進回答引き出す!!

体育館へのエアコン設置について昨年度の決算審査を踏まえ、引き続き、学校園へのエアコン設置をもとめる意見を委員会として付すことになりました。

**き っちりと、議会で現場課題を追求!**

- 教師業務アシスタント配置を推進
- 倉敷市独自の学校サポーター配置施策を推進
- 学校トイレ洋式化を要望し、60%を実現



勤務時間外にせざるをえない状況となっている授業準備や教材研究などの時間を勤務時間内に確保できる環境を整えるべきだ。



- ・プリント準備
- ・小テストの丸付け
- ・アンケートの集計

倉敷市独自の施策に貢献!!

県教委の教師業務アシスタント配置事業に加え、この事業の対象にならない倉敷市小中学校19校についても、倉敷市独自に「学校サポーター」を配置する。

**お もいをすぐ、行動に!**

- 分会訪問で教職員から「児童のタブレットを6年間個人持ちで使えるように」との要望を受ける

教育委員会に問い合わせる



教育委員会の担当課に繰り返し問い合わせ、定例会の一般質問でとり上げる。



分会訪問からわずか『1週間後』



タブレットの持ち上がりについては今後検討し、担当者会で説明する旨の答弁を得る。



ひ とつの要望を訴え続けて、14年

○学校給食費の公会計化をもとめる



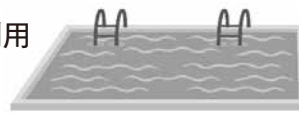
学校の働き方改革をすすめる観点から、学校給食費の公会計化について今後、導入する方向で検討していく。

組合員の声は、議員を通じて市政へ届いていく!!



ろ う働負担を減らし、教育を支える!

○公共プールや民間プールの利用をすすめる



今後のプールの維持管理に関する教職員の負担軽減について、どのようにとりにくんでいくつもりか。

教職員が本来の教育活動に



学校プールを改修する際には、複数の学校でプールを共同利用することや、公共プールや民間プールの活用について検討していく。

集中できる環境づくりに貢献



ゆ うげん実行!時尾市議が2024年度の定例議会質問内容(一部抜粋)

- 倉敷市教育委員会が「働き方改革で目指す 学校の姿」の実現について
- 倉敷市立小・中学校において本来配置されるべき教職員の配置状況について
- 学校における働き方改革に配慮した学校プールの管理の在り方について
- 学校給食の公会計化について ○学校給食調理場センター化に伴う課題について
- 部活動の地域移行について ○ICT支援員の活用(年度末更新作業等)について



き らめく倉敷市をめざして!

○2018年7月の豪雨災害では、県教組組合員とともに、倉敷市真備町の復興支援に参加

教育だけでなく地域全体の生活環境の向上にも尽力しています。西日本豪雨災害では真備町の県教組組合員とともに復旧作業にとりくみました。また、避難所となる体育館へのエアコン設置を推進し、災害時に市民が安心して過ごせる環境づくりをすすめています。このように、教育と地域の両面から倉敷を支えています。



護憲大会 平和について、自分事として考える必要がある

11月24日から3日間、「憲法で未来へつなぐ平和の想い」をテーマにした第61回護憲大会が岡山県で開催されました。国内外で軍拡の動きが強まるなか、憲法の重要性を再確認し、戦争を二度と繰り返さないための認識を確認する場となりました。

初日のメイン企画では、「日本国憲法は日本のアイデンティティか」をテーマにパネルディスカッションをおこないました。コーディネーターは大会実行委員長で平和フォーラム共同代表の染裕之さんが務め、パネリストとして名古屋学院大学教授の飯島滋明さん、宮古島市議会議員の下地茜さん、ピースボート共同代表の畠山澄子さんが登壇しました。

討論では、日本が直面する軍事的緊張や憲法改正の動きに対し、憲法がもつ平和主義と国際協調の理念がどのように活かされているかについて、具体例を交えた議論がおこなわれました。

下地議員は、宮古島ですすむ陸上自衛隊のミサイル部隊配備や軍民共用空港の問題を報告しました。国際人道法におけるリスクや住民への影響を指摘し、「島の軍事化が私たちの生活や安全を脅かしている」と訴えました。

飯島教授は、沖縄の基地問題や自衛隊と米軍の一体化がすすむなかで、日本全体が戦争に巻き込まれるリスクが高まっていると指摘し、「平和的生存権が脅かされている現状において、憲法の平和主義を守るためには市民の声が必要だ」と強調しました。

畠山代表は、ピースボートの活動を通じて、世界各地で



戦争や紛争を直接経験した人々と出会い、その現実に触れた経験から、「市民一人ひとりが意識を持ち、行動を続けることで、平和を築くことは可能である」と述べました。また、平和を実現するためには相互理解が欠かせないと強調し、異なる立場や文化への理解を深める努力の重要性を訴えました。

パネルディスカッションを通じて、平和について自分事として考えることの重要性を強く感じました。次代のためにも、私たち一人ひとりが現状を正しく理解し、できることを行動に移していきたいと思えます。

(県教組執行委員 松尾 涼児)

第50回衆議院議員選挙 県教組推薦当選者からメッセージ

津村啓介 岡山2区 柚木道義 岡山4区

与野党がほぼ同数となった新しい国会で、立憲民主党の文部科学部門の責任者（ネクストキャビネット文部科学大臣）を拝命しました。当面する私のミッションは2つ。①来年早々に予定される「給特法改正」の国会審議と、②野党が提出予定の「給食費無償化法案」の政策立案の2つの場で、それぞれ現場の教職員の皆さんの思いをしっかりと代弁していくことです。小林ひさお岡山市議とも連携します。皆さま、ぜひご指導下さい。



7期目・小選挙区当選への感謝を胸に、ご恩返しできるよう全力投球します。年収の壁改善も必要ですが、保育の壁（待機児童や処遇改善）、介護の壁（待機高齢者や処遇改善）、そして教育の壁（人員不足や処遇改善）など「あらゆる壁」を改善していくための法案も国会提出しています。民意は少数と与党を選択。よって野党提案にも政府・与党が耳を傾ける「新しい国会」を皆さんと一緒に作っていきましょう。応援よろしくお願いします。